

令和2年8月26日

保護者 様

米原市立大原小学校
校長 北村 義彦

新学期における熱中症対策ならびに児童の健康管理の強化について

残夏の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動に御理解・御支援をいただき、ありがとうございます。

さて、今夏は全国的に酷暑が続いており、県内においても熱中症に伴う事故等が発生しております。今年度は臨時休業の影響により夏季休業期間を短縮して新学期を始めることから、児童の健康確保に向けた取組を強化していく必要を感じております。

熱中症の予防として、脱水と体温の上昇を抑えることが基本とされています。学校においても下記の内容について御家庭と連携しながら進めて参りたいと考えておりますので、御理解と御協力をよろしく申し上げます。

記

1. こまめに水分補給できるよう、十分な水分を持たせてください。

- ・体温調節のためには、汗で失った水分や塩分を適切に補給する必要がありますので、こまめに水分を補給することが大事です。汗を大量にかくことの多いこの時期は、普段よりも多めの水分を持たせてください。
- ・日常生活で摂取する水分のうち、飲料として摂取すべき量（食事等に含まれる水分を除く）は1日あたり1.2ℓが目安とされていますので、持たせていただく水分は1リットル以上が望ましいです。（学校にもウォーターサーバを設置しています。しかし、量に限りがありますので、各御家庭において十分な水分を御準備いただきますよう、お願いします。）
- ・大量の発汗がある場合は、スポーツドリンクのような塩分濃度0.1～0.2%程度の水分摂取が薦められます。（学校だより「新芽」（7月20日号）にお伝えしたとおり、体育学習発表会までの期間に限りスポーツドリンクも持参可とします。）
- ・持たせていただく水分が増えると、児童の登下校における荷物に影響します。そのため、宿題等で必要な学用品や連絡文書に絞って、持ち帰らせることとします。

（裏面へ続きます）

2. 登下校におけるマスク・ヘルメットの着脱について御家庭で話し合ってください。

- ・お家の方の判断で、登下校中はマスクを外してもよいことを、先の「新芽」でお知らせしています。外す際には、対面での会話は控えることも合わせて伝えていますが、今一度、御家庭でも話題にさせていただき、御検討ください。
- ・ヘルメットについても同様に、体育学習発表会までの期間に限り、白帽（体操帽）でもかまいません。こちらも改めて御検討ください。
- ・米原市からも配布がありましたネッククーラーも暑さ対策に有効です。学校でも使用できますので、ぜひ御活用ください。

3. 十分な体調管理をお願いします。

- ・熱中症の発生には、その日の体調が影響します。風邪や体調不良がないか、寝不足ではないか、朝食はしっかりと食べたかなど、熱中症に陥りやすい状態にならないよう、御家庭でもお子さんの体調管理に御配慮ください。

4. 熱中症の危険性が極めて高い場合の対応について

- ・熱中症予防情報サイト（環境省）の米原市における暑さ指数（WBGT）〔通常の暑さ指数〕の実況と予測をもとに、対応の判断を行います。
- ・【体育科の授業】暑さ指数（WBGT）が31℃を超える場合は運動場での活動は行いません。体育館での活動は、大型扇風機やスポットクーラーを活用しながら、状況をみて実施判断を行います。また、31℃を超えない場合においても、状況に応じて激しい運動は控えるようにします。
- ・【下校】暑さ指数（WBGT）が31℃を超えている場合、状況に応じて職員が下校見守りを行います。

以上